



避難場所体験



城陽市 危機・防災対策課から3名の防災士の方々をお招きし、避難場所体験を行いました。



高等部ビジネス総合科1年生は、社会科の授業で防災学習に取り組みました。2月13日は城陽市危機・防災対策課の協力のもと、避難場所体験を行いました。ダンボールベッドを組み立て、実際に寝ると「何人乗っても壊れないのに驚いた」「被災した場所で使うには寝心地が良かった」という感想がありました。トイレは「周りをテントで隠すので安心」等の感想がありました。また、避難所で自分たちのできることも考えました。「体力があるので、力のいる事を積極的に手伝う」という頼もしい意見が出ました。今回の経験をとおして防災を身近な事と思うことができました。